



2026年5月13日

各位

会社名 ヒトトヒトホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長兼グループCEO 松本 哲裕
(コード番号：549A 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役兼グループCFO 八木 由治
(TEL. 03-5410-3055)

2027年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2026年4月7日に公表の「東京証券取引所スタンダード市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」における2027年3月期（進行期）の通期業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2027年3月期 業績予想の修正について【連結】

(単位：百万円・%)

	売上収益	売上総利益	営業利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	1株当たり当期利益
前回発表予想(A)	19,385	3,086	1,126	645	46円07銭
今回修正予想(B)	20,120	3,190	1,140	675	48円21銭
増加額(B-A)	735	104	14	30	2円14銭
増加率(%)	3.8	3.4	1.2	4.7	4.7
(参考) 前期実績 (2026年3月期)	20,094	3,112	1,036	639	45円68銭

2. 修正の理由

当社グループの収益は、顧客との年間契約に起因する継続的な売上収益の割合が高く、前回の業績予想公表以降に年間契約の増加に伴う継続的な売上収益の積み上げが見込まれるため、業績予想の修正を行うことを決定いたしました。

売上収益につきましては、前期（2026年3月期）においてイベントマネジメント事業におけるスポーツ関連業務の追加受注やビルマネジメント事業における大型施設の警備業務及び工事現

場の警備業務の受注により、当期（2027年3月期）にかけて継続する売上額が増加したことに加え、人財サポート事業における通信キャリア店舗運営受託件数の増加や大型プロモーション業務の追加受注、及びその他事業における大規模展示会関連業務の受注拡大が見込まれること等により、前回発表予想を上回る見込みとなりました。

各サービス形態別の売上収益に関する前回発表予想と今回発表予想の差異は以下のとおりです。

(単位：百万円・%)

売上収益	イベント マネジメント事業	ビル マネジメント事業	人財 サポート事業	その他 事業
前回発表予想 (A)	4,752	10,293	4,048	291
今回修正予想 (B)	4,906	10,475	4,242	497
増加額 (B-A)	154	182	194	206
増加率 (%)	3.2	1.8	4.8	70.8

売上総利益についても、売上収益の拡大に伴い前回発表予想を上回る見込みとなりました。

一方で、松井秀喜氏によるアンバサダー活動の拡大や業務効率改善を目的としたシステム利用費用等を織り込んだことにより、営業利益につきましては概ね前回発表予想と同水準にとどまる見込みであります。過年度の実際負担税率に基づき法人所得税費用の見直しを行った結果、親会社の所有者に帰属する当期利益につきましては前回発表予想を上回る見込みとなりました。

なお、2026年3月期は2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）に関連した一時的な売上収益が発生しました。大阪・関西万博を含む場合と除いた場合の、2026年3月期実績及び2027年3月期修正予想、並びにそれらの増加額、増加率は、次のとおりであります。

(単位：百万円、%)

期 項目	決算	2026年3月期	2027年3月期	増加額・率	
		実績	修正予想	増加額	増加率
売上収益		20,094	20,120	25	0.1
売上収益（大阪・関西万博を除く）		18,641		1,478	7.9
売上総利益		3,112	3,190	77	2.5
売上総利益（大阪・関西万博を除く）		2,912		277	9.5
営業利益		1,036	1,140	103	10.0
営業利益（大阪・関西万博を除く）		838		301	36.0
親会社の所有者に帰属する当期利益		639	675	35	5.5
親会社の所有者に帰属する当期利益 （大阪・関西万博を除く）		499		176	35.3

注) 上記業績予想につきましては、発表日現在のデータに基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上